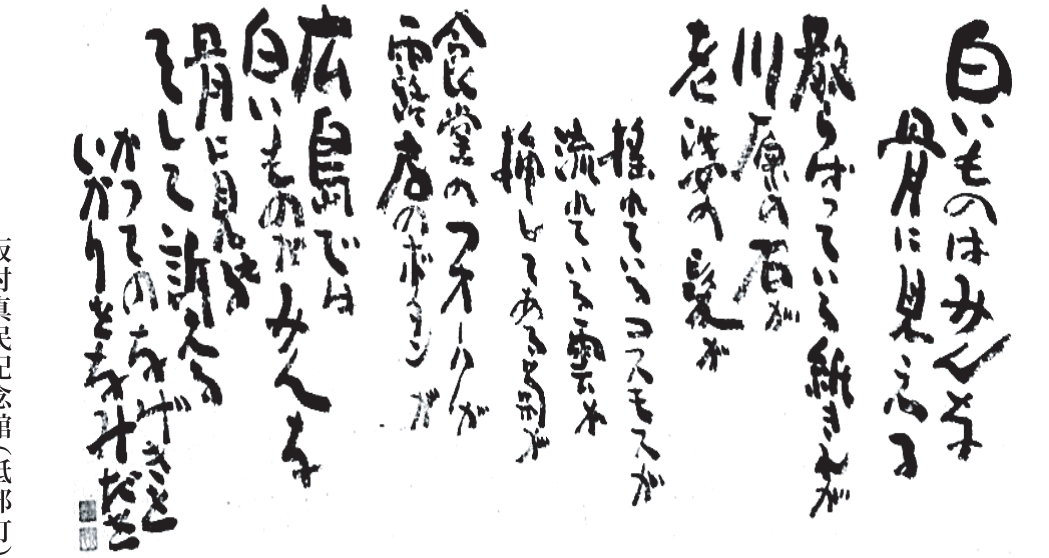
笑う門には福来る。

松山市勝山町1-18-10
（株）日本交通社
TEL（089）946-3911
発行人：中村剛志



坂村真民記念館（砥部町）

明朗・愛和・喜働

一瞬を積み重ねる

南米で初めて開催されるリオデジャネイロ・オリンピックがいよいよ開幕します。選手はもちろん運営関係者も、この大舞台を目指して、膨大な準備をしてきたことでしょう。

百メートル走は、四年間、千四百六十日、三万五千四十時間の積み重ねが、わずか十秒前後で決着が着きます。その一瞬に自分のすべてを発揮するために、気の遠くなるような努力を積み重ねます。

閉幕後には取り壊されるかもしれない会場や設備も、選手や観客を輝かせるために、長い時間をかけて準備されています。

私たちの日常でも、日々の小さな業務の積み重ねが、いざという時に、大きな力を発揮することがあるでしょう。

今のこの一瞬は、いざその時の一瞬とひとつながりです。オリンピックも、私たちの業務も、努力の積み重ねなくして成功はないのです。

●一瞬一瞬に魂を込めましょう

「職場の教養」より

熊ちゃんの四季暦

角店の
男女の間（あい）に
かき氷

女教師の
差し入れアイス
半ば溶け

熊本良悟さんは砥部町在住、俳句甲子園の元選者です。

秋田 緑の言の葉カード

宇和ちゃんの啖呵短歌

木洩れ日は水玉模様モノトーン
ゆらゆら揺れて陽炎のごと

右肘を左の膝に突きしまま
いついつまでも考える人

伊予弁知っとるけ

へこだすい

ヘコダスイのうもっとシャンとやらんと
【なまぬるいのうもっと力を入れないと】